

田漢と文芸協会の時代



中国国家話劇院 共同制作
上海戯劇学院
静安現代戯劇ヴァレ
演出作品 田沁鑫
狂飆

上演日時 10月6日-7日 14:00
上演会場 世田谷パブリックシアター

日時 10月6日(土)・7日(日) 午後2時開演
会場 世田谷パブリックシアター(三軒茶屋駅直結)

話劇『狂飆』
本邦初演!
「邦題『風をおこした男—田漢伝』」

日時 9月5日(水)
午後2時~5時
会場 早稲田大学文学部
(戸山キャンパス)
34号館453教室
東京都新宿区戸山1-24-1
地下鉄東西線 早稲田駅から徒歩3分
高田馬場駅から学バスで馬場下町下車、徒歩3分
主催 (一社)対外文化交流協会
共催 早稲田大学文学部
演劇映像コース
中国語中国文学コース
協力 NPO法人 田漢交流会
概要 第1部: 作品紹介
第2部: パネルディスカッション
受講料/無料 (要予約申込み)
定員/200名 (先着順)
申込締切/8月29日(水)

中華人民共和国国歌「義勇軍行進曲」の作詞者として知られる田漢(1898~1968)は、1916年に東京高等師範学校(現・筑波大)に留学。日本滞在の間に島村抱月が松井須磨子らと設立した「芸術座」や「近代劇協会」の舞台に接し、近代演劇への情熱に駆られる。帰国(22年)後、中国話劇の創出に邁進し、多くの戯曲を執筆した。

『狂飆』は、今や中国を代表する演出家である田沁鑫氏が2001年に国家話劇院(北京)で作・演出した舞台。今回、来日する上海戯劇学院・国家話劇院共同制作の本作は、中国話劇110周年を機に、田氏が同作を教え子の上海戯劇学院卒業生らをメインキャストに再創造したもので、今年初頭の国際演劇祭「当代著名演出家作品シリーズ」(北京)でも劈頭を飾り、喝采を博した。その舞台が、「日中平和友好条約締結40周年」を記念して来日する(10月6、7日、世田谷パブリックシアター)。

シンポジウムには、上海戯劇学院学長で「狂飆」制作者の黄昌勇氏と演出家の田沁鑫氏が出席するほか、田漢を演じる人気俳優・金世佳氏も出席の予定。新劇勃興期の「文芸協会」等に詳しい演劇評論家・大笹吉雄氏、01年版の『狂飆』を観ていて、田氏の戯曲翻訳者でもある飯塚容氏を迎えて、田漢の日本滞在時代を探ろうという試みである。

パネリスト

- 演劇評論家 • 大笹 吉雄 氏
- 中国文学者 • 飯塚 容 氏
- (司 会)
- 演劇評論家 • 七字 英輔 氏

- 上海戯劇学院学長 • 黄 昌 勇 氏
- 演出家 • 田 沁 鑫 氏
- 俳 優 • 金 世 佳 氏
- (田漢役)
- 田漢の姪 • 田 偉 氏



シンポジウム予約申込みはこちらから
ご希望の方は氏名、年令、連絡先を明記の上、下記アドレス宛にメールをお送りください。

Mail : denkansympo@gmail.com

お問い合わせ
受付時間: 平日 10:00~17:00

(一社)対外文化交流協会 Tel 03-6802-6266
東京都足立区中川4-19-5-205 Mail denkansympo@gmail.com